

筑波大学大学院

図書館情報メディア研究科博士前期課程

学 位 論 文 抄 録 集

平成24年度

筑 波 大 学

はじめに

平成 24 年度筑波大学大学院図書館情報メディア研究科図書館情報メディア専攻博士前期課程修了者の修士学位論文抄録集を刊行いたしました。本抄録集には研究科の多様で先端的な研究の成果が集結しています。研究科長として、論文完成に至るまでの大学院生各位の努力を讃えるとともに、指導教員、副指導教員や査読者を始めとする論文作成に関わられた教員各位および学生の研究活動を支えられた支援室の職員の方々に感謝申し上げます。

図書館情報メディア研究科は、「情報メディアによる社会の知識共有とその仕組みに係る研究を発展させ、新しい時代に向かって社会をリードできる人材を養成すること」を使命としてかけ、社会における知識・情報の共有や、その仕組みとしての図書館や情報ネットワークを対象にした、人文学、社会科学、理工学等の多様なアプローチからの総合的・複合的な教育研究を行っています。そのような多面性を実現し、かつ大学院教育の実質化を推進するという観点から、本研究科博士前期課程では、修士（情報学）と修士（図書館情報学）の 2 つの学位に対応した教育プログラムを提供しています。このたび、こうした新しい方針による教育課程で学んだ第 1 回目の修了者が誕生しました。ちなみに平成 24 年度における本研究科の修士学位取得者 46 名を、学位の種類別にみると、修士（情報学）が 29 名、修士（図書館情報学）が 17 名です。

博士前期課程の修了者は、公的機関や企業等で図書館情報メディアに係る専門家として実務に携わるもの、将来この領域の先駆的な研究者になるべく博士後期課程に進学するものなどさまざまです。どのような職であれ、修了者各位が本研究科で学んだことや修士論文を完成させるまでの研究生活の中で得た知見を活かし、知識情報社会のフロンティアとして活躍されることを期待します。

この修士学位論文抄録集は一論文当り 1 ページという分量を設定しています。研究内容によっては不十分かも知れませんが、研究の骨格を知るには十分と考えます。本研究科の教員・学生はもとより、本研究科とそこでの研究教育に興味と関心をお持ちの多方面の方々にもお読みいただき、図書館情報メディア研究の発展にご支援いただければ幸いです。

2013 年 3 月

図書館情報メディア研究科長 溝上智恵子

目 次

《 修士（図書館情報学） 》

有 元 よしの	子どもの読書の意義と効果に関する研究……………
今 満 亨 崇	お話会の記録が絵本選択行動に与える影響……………
佐 藤 奈緒美	不正競争防止法2条1項1号における商品表示性の検討……………
鈴 木 裕	特許間引用のカテゴリ化：被引用数計測の精緻化に向けて……………
高 橋 直 明	インターネット上の協働学習環境における ディスコミュニケーションに関する研究……………
高 橋 由 亮	UGCに配慮した著作権リフォームの提案 ー表現の自由の観点からー……………
寶 田 麻 衣	昌平坂学問所および諸藩校における読書に関する一考察……………
永 見 聡一郎	大学図書館員を対象とした研修の現状と課題……………
林 原 久 恵	学校沿革誌の編纂と資料的性格……………
平 山 陽 菜	日本の図書館協議会に関する総合的研究……………
藤 岡 朋 子	公共図書館利用者による市街地活性化効果の検証 ー高崎市中心市街地を事例としてー……………
益 子 博 貴	キャラクターを活用した学習継続支援ツールの開発……………
宮 嶋 清 人	閲覧者による印象を考慮したイラスト投稿者の検索……………
山 崎 むつみ	医療者を対象とした病院図書館サービスの研究 ー図書の無手続き利用を手がかりとしてー……………
THAMSEMA CHUTIRAT	タイと日本の読書教育における学校図書館の役割と課題……………
李 妍	中国におけるマイクロブログの利用実態と認識……………
渡 邊 有 美	『分類俳句全集』と『大発句帳』の比較 ー歳旦・春の部についてー……………

《 修士（情報学） 》

池 田 光 雪	An Algorithm for Finding K Correct XPath Expressions
石 川 雄 大	特許法改正と特許権付与の迅速化 ー特許審査の効率化へ向けてー
大 内 慶 久	Hybrid HMM/SVM を利用した筋電位に基づく 日本語黙声認識
大 塚 淳 史	コミュニティ QA を用いた情報要求の言語化支援に 関する研究
岡 野 文 香	転写調節領域と構造遺伝子の分類に基づく 遺伝子発現調節の形成過程に関する研究
香 川 雄 一	コミュニティ QA における質問・回答間の 依存関係抽出に関する研究
澤 木 恵	患者が病気を理解するための情報提供
高 井 正 成	Web API ドキュメントからの情報抽出による プログラムライブラリ作成支援
寺 田 春 菜	イメージ操作は脳の中でどのように行われるのか： 心的回転の回転方向に関する実験的検討
豊 島 圭 佑	スマートフォンカメラにおけるシャッターUI の開発
中 沢 彰 吾	隠れマルコフモデルによる自動和音認識に基づく カバー演奏ストリームからの原曲同定システム
二本松 由明子	音高変化のパターン抽出による変奏曲の構造解析
埴 生 孝 慈	Small Multiples とアニメーションを用いた分析・ 伝達支援のための多変量データ視覚化
藤 川 和 也	情報検索行動における制約の効果
堀 江 和 磨	正規木文法の差分抽出に関する研究
水 野 貴 史	仮想計算機を用いたファイルシステムの再利用
三津石 智 巳	Human-powered Join の効率化に関する研究
安 永 ゆ い	構造／テキスト Web データを対象とした Pay-as-you-go スタイルの問合せ構築支援

山 口 恭 平	提示項目の差異がユーザの書籍選択行動に与える影響……………
渡 邊 直 人	系列マイニングによるスポットパス抽出に関する研究……………
AYE THAIN MWAI	FRBR に基づく多様な形態の Fiction 作品のメタデータモデル —Ramayana を対象としたメタデータスキーマの設計と実現— ……
王 成	ホールドアップ問題における特許権行使の制限 —差止請求権を中心として— ……………
靳 曼 村	P2P サービスにおける著作権間接侵害について ……………
胡 君 珊	Analysis of Programming Behavior ……………
江 貞 瑤	不正競争防止に関連する諸法律の適用事例に関する考察 ……………
陳 榕	XML データベースにおけるビュースキーマ更新問題 ……………
杜 莉	特許による漢方薬の研究開発動向の分析と考察……………
大 塚 雄一郎	非食事者を含む遠隔共食を可能にする インタフェースエージェントの開発……………
袖 山 広 輝	構造／テキスト Web データを対象とした ハイブリッド問合せ言語の設計……………